ゆきうさぎ

YUKIUSAGI

岩谷医院会報
第35号

平成25年９月28日発行

岩谷医院
院　長　**岩谷 文夫**（循環器専門医、心臓血管外科名誉専門医、健康スポーツ医）
副院長　**岩谷 恭子**（循環器専門医、内科認定医、産業医）
ホームページアドレス　http://iwaya-clinic.com

猛暑、ゲリラ豪雨、竜巻 そして放射能汚染水

今年の夏も暑かったですね。今夏の西日本の平均気温は平年より一・二度高く、統計を取り始めて以降で最も高く、高知県四万十市では八月十二日に国内観測史上最高の四十一・〇度を記録しました。東日本の平均気温は一・二度高く歴代三位、沖縄・奄美が〇・七度高い歴代二位、そして北日本は一・〇度高い歴代十位だったようです。やはり温暖化のせいでしょうか？　体がだるいと言いながら来院される患者さんがいつもより多く感じました。九月になると今度は日本列島は不安定な大気に覆われ、二日は埼玉県と千葉県にスーパーセル（巨大積乱雲）が原因と思われる竜巻が発生、越谷市と野田市を中心に多くの負傷者と建物が損壊し、四日には栃木県矢板市、高知県、三重県などでも竜巻が発生しました。そして西日本から東海地方にかけては猛烈な雨となり名古屋では一時間に百ミリを超え、市街が冠水するという被害に見舞われました。あまり経験のない現象です。そして福島第一原子力発電所での貯蔵タンクから大量の汚染水が漏れ、海に流出している問題は一向に解決のめどが立ちません。ここにきてやっと政府が介入するという状況では県民の、いや国民の不安は募るばかりです。あちこちで除染が行われている福島市、その横には行き場のない汚染土がビニールにつつまれ積まれています。なんともやりきれないですね。

院長より一言

あまり展望のない序文になってしまいましたが、負けてはいられません。良いニュースが入ってきました。2020年のオリンピック、パラリンピック開催が東京に決まり、レスリングも復活しました。1964年（昭和39年）に行われた東京オリンピック。私は福島医科大学の1年生でした。市内のレストラン（キッチンカロリー…今もあります）で満員の熱気の中、女子バレーボール（東洋の魔女）のテレビ放映に興奮したことが思い出されます。

7年後などあっという間です。元気を出していきましょう。先日は福島県立美術館での「若沖と江戸絵画」展示会に副院長と行ってきました。素晴らしい作品の数々に元気をもらってきました。ジョー・プライスご夫妻に感謝です。当院でも少しでも患者さんの癒しになればと院内に絵画や書などを展示しています。今年は患者さんが所持されている「マイセンコレクション」や「書」の展示も企画し好評でした。具合が悪い時は回りを見る余裕などないと思いますが、待ち時間を利用して鑑賞していただければ幸いです。サロンとまではいかなくても――。

医院からのお知らせ

【インフルエンザ予防接種について】

今年もインフルエンザの接種時期が近づいてまいりました。

岩谷医院では**平成25年11月1日（金）**より、一斉に接種を開始いたしますので、ご希望の方はお早めに**受付窓口**までご相談下さい。

＊予約の手順＊

ワクチンの予約につきましては、前回同様、**接種日が決定した時点**ではじめて**“予約”**という形になりますので、体調のよいうち早めに予約していただくことをお勧めします。

また、ワクチンを無駄なく…1人でも多くの方に接種していただきたい為、長期間に渡ってのワクチンの保管（予約）は行なっておりません。接種日時に接種できない場合、キャンセル扱いとなり、新たに一から予約という形となりますのでご了承下さい。

予約開始につきましては、**平成25年10月15日（火）**より一斉に予約開始となります。

①1回目予約…10月15日（火）～《11月中に接種できる方の予約》
②2回目予約…11月18日（月）～《12月に接種希望の方の予約》
【※注　ワクチンがなくなり次第、予約終了となりますのでご了承下さい。】

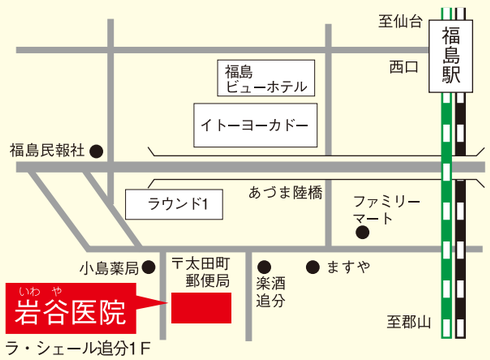
＊接種料金（予定）＊

・福島市に住民登録がある満65歳以上の方…　1,200円
・60～65歳未満で障害者手帳１級の方……　1,200円
・生活保護者……無　料
・一般の方……　3,000円

【※注　15歳未満の方は岩谷医院での接種は出来ませんのでご了承下さい。】

尚、例外としてワクチンが準備できる場合のみ、診察当日にワクチン接種ができる場合もありますので、受付窓口までお声をお掛け下さい。

【※注　原則的には予約制となります。】



ラ・シェール追分1F

【福島駅西口より　徒歩7分】

〒960-8068　福島市太田町17-27ラ・シェール追分1F
でんわ **024-528-7770**／FAX **024-528-7780**

★診療時間

平日（木曜日を除く）は 午前9時～12時　午後2時～5時30分
土曜日は　午前9時～午後2時（昼休みなしで診療いたします）
休診日は　日曜日・祝祭日・木曜日

★診療項目

内科疾患・循環器疾患・動静脈疾患・先天性心疾患・人工弁管理・ペースメーカー管理・人工血管管理・基本検診・健康スポーツメディカルチェック　など

医院だより

スタッフより愛をこめて

我が家の家族を紹介します。ブサカワ犬ことフレンチブルドックの4歳、男の子、名前はジャブです。動物よりも人が大好きで（特に女の人）、可愛いね！　なんて言われると、短い尻尾とお尻をフリフリして愛嬌をふりまいてます。散歩は余り好きではないけれど、車でのお出かけは大好き！　一目散に玄関に走って行き、準備OKとばかりに待っています。でも、「今日はお留守番」と言われると、いじけてふて寝態に…　ブーブーとテレビの音も聞こえない位のいびきも。今では子守唄の様に心地よく聞こえてしまっているから不思議ですね。親バカならず飼い主バカって言うのですかね？　（Aより）

暑かった夏も終わり、あっという間に秋ですね。季節が過ぎるのも…歳を重ねるのも本当に早い（怖）!!　今ではスタッフも入れ替わり一番の古株となってしまいました（涙）でも、古株ながらうれしいことも!　患者さんが顔を覚えて下さっていつもやさしく一声かけて下さいます。私が席をはずしていると“なんでいないの？”“休みなの？”と心配してくださいます!!　本当にありがたいです。これからも患者さんとの会話を楽しみながら勤めていけたら…と思っておりますのでよろしくお願いいたします。（Tより）

患者さんの待ち時間を少しでも短くできるように考え、診療介助をしているつもりでも、時にはスムーズに行かない事もあり、イライラさせてしまう事も…

出来るだけお声掛けをさせていただいているつもりですが、出来ない時もあり、不愉快な思いをされている方もいらっしゃるかもしれません。自分なりに努力して改善してゆきたく思っておりますので、温かく見守っていただければ嬉しいです。（Tより）

日々秋めいてきましたが皆様にはいかがお過ごしでしょうか？

服薬は大切な治療の一環です。処方された通りにきちんと服用されているでしょうか？　もし、飲み忘れがあった場合、次の服用時に2回分を飲んでしまう様な事はありませんか？　これは絶対にお止めくださいね。でも1日の中で時間をずらして服用することは大丈夫ですが、次の薬との間は6時間程度はあけて下さい。しかし、どうしても服薬を忘れてしまい、残薬がたまってしまっている方は、どの薬がどの位残っているかを数えてもらい、用紙に記入して持ってきていただくか、もしくは残薬そのものをお持ちいただければ医師が調整いたします。貴重な薬を無駄にしないためにも気軽にご相談下さい。（Mより）

あとがき

9月半ばを過ぎると、朝夕には肌寒さを感じる程になりました。9月19日、安倍首相は東京電力福島第一原子力発電所を視察し、「国が前面に出て対応したい」と言われたそうですが、パフォーマンスに終わってほしくないですね。前首相の「福島の再生なくして日本の再生はない」。日本人の言葉として引き継いでほしいですね。

最後にもう一言。「あまちゃん」終わっちゃいますね。

患者さんからの寄稿

耳が聞こえない?

福島市野田町　亀谷　正さん

布団に入りいつものようにイヤホンを耳に入れる。何も聞こえない。スイッチは入っている。バッテリーが切れたか、交換してみる。音がしない。故障かと思いながら、反対の耳に入れた。ガンガン聞こえる。何だこりゃ?　耳垢でも溜まってるか。

翌朝ラジオを点検仕直しし、耳の掃除をする。左耳を押さえ右耳でテレビを聞いてみる。口パクにしか見えない。最初きつく押さえた後徐々に緩くすると、段々に聞こえてくる。気が付かなかったが耳が聞こえないのか、それともテレビも故障かといろいろ考えたが、耳鼻科で相談してみようと病院に出かけた。

耳鼻科は今まで馴染みが少ないので何となく落ち着かぬ。結構混んでいる。年齢も性別も関係無さそうだ。回転は早いようで診察室に入ると五~六分で出て来るがまた呼ばれて入る。二度診察するのかな、など愚にもつかぬことを考えていると名前が呼ばれた。

「どうしました」「耳垢が溜まったのか、耳が遠いようなんで相談に来ました」「フムフム、耳の中はきれいですよ、聴力テストをしますので廊下でお待ちください」。

出たり入ったりはそうゆうことか、診察と検査をするためだったのか。聴力テストは暗室に入り片方の耳毎にレシーバを着け、周波数を変えながら聞こえるか否かを、手元のボタンで操作する。

検査後は突発性難聴と診断された。耳の病気はまだまだ解明されない分野があり、不明な所が沢山ありますとのこと。突発性難聴は原因が特定されていないので、あの所為だこの所為だと決め付けられないと云う。従って治ることもあり治らぬこともあり、何とも云えない。人によっては少し聞こえるようになることもある。

先生は「神様にお願いすればあるいは聞こえるかも知れないし、万一聞こえない場合はお願いが足りなかったと思うしかない」と言う。

「どの神様にお願いすれば効くべない?　家のカミサンはない、仏様になって十万億土に行ってるもんで、仏様がい、それともやっぱし神様がい?」「仏様でも八百万の神様でも好きなもので良いですよ」

何だか分かったような分からぬような中途半端な気持ちだ。ステロイドと云う強い薬の点滴を一週間毎日続けるので、午後からの入院手続きをしておきますとのこと。

さー大変だ、心臓の薬は二~三日分しかない、主治医に回り事情を説明して処方してもらい、入院のための身の回りの品やら下着やら持って入院だ。昼飯は食つたか記憶が無い。しかし今、八月六日だから入院となると退院は盆前か後か気になりだした。

新盆なので盆棚を作り坊様をお迎えしなければならぬ。記憶によるとお盆は一週間前から始まり、盆棚を作り、仏様の位牌を移し、花、菓子、果物、野菜に、胡瓜の馬と茄子の牛を作り、お香を焚き、お膳を備え提灯を飾る。盆の入りには門前に火を焚き、十万億土の遙かなあの世からこの世に帰ってくる、ご先祖様仏様の目印にするという。胡瓜の馬は、速い馬に乗り一刻でも帰れるように、茄子の牛は後ろ髪を引かれ名残を惜しんでゆっくりあの世へ帰るの意味と云う。

入院手続きも上の空、虚空を見つめて看護師さんに「俺んとこ、今年家内の新盆なんで一週間で退院できっかな?」「点滴は一週間なので多分帰れると思います」「三日か五日では駄目かい」「きっちり一週間です」と云う。

「そこんとこ融通利かせて何とかなんねがい?」「出来ないから入院するんです!」

観念して入院した。ベッドに入り改めて耳を澄ますと、車の音、雨の音がザーッザーッと雑音にしか聞こえず、聞分けができない。人混みの中でワーワーにしか聞こえず、一人ひとりの聞分けができない。一対一では疎通が取れる。片方だけでも聞こえれば良いかと、最悪時の腹は決まった。

病棟は何時もの光景通りで、点滴ポールを引きずりながら互いに会話を楽しんでいる。会釈して通り過ぎると「あんだ、どこ悪いーの?　いつも済まして歩いでっけど」「ん、頭だな、心臓も腰も肝臓も貧血も」「うそだー、個室に入ってるし、恰好から見て金持ちだな」「金持ちと云うほどでもねーな、差額さえ出せば個室入れんじゃねーの、あんだも入ってみな」

「だめだ、トーちゃんが許さね、金はねーわげではねーげんちょ、万が一の為貯めておくんだど」「硬いんだない、俺も硬くしてるし好きだな」

「んだべなーんだべなー」「んだげんちょ、万が一つーげんちょ、こうゆう時が万が一でねーのがい?」

「おら、わがんねーな」「トーちゃんに聞いてみな」

落語で言うコンニャク問答みたいな会話だ。五体満足とは良く言ったもので、何一つ障りが出ても不便なものだ。片方の耳だけでは聞こえる方向感覚が掴めぬ。外出すると車が急に現れて危険を感じる。

人混みの中では大きい梵鐘か鍋を被っているようで、話している人、話の内容が聞分けできない。障害が出て初めて障害者の気持が分かる。

二〇〇九年　十月四日

＊治療の甲斐あって亀谷さんの耳はその後聞こえるようになりました。(院長)

川柳箱より(短歌、俳句、川柳、詩)

俳句

蒲倉琴子さん(福島市松川町)

平成二十五年全会津春季俳句大会　特選

初蝶や視野一切が津波あと

平成二十五年福島市民俳句大会　結社賞

紫陽花の七色をもて睡りたし

岩谷医院待合室にて一句

マイセンの青の深みや今朝の秋

土湯にて

足湯してほとびてをりぬ生身魂(いきみたま)

＊生身魂とはお年寄りの事だそうです。(院長)

川柳

翔屑(しょうせつ)さん(福島市天神町)

乱高下あっても膝株痛むだけ

借金を背負う日本力持ち

円安のソケは値上げの食料品

株持ちは一喜一憂健康不安

株持ちの不整脈医者癒せない

太田まち子さん(福島市太田町)

富士山に三保の松原おまけつき

新首相フクシマからとは云うけれど

フクシマを素通りしている慰問団

初さんま胸勘定の大家族

皮肉ったつもりの川柳皮肉られ

山田繁子さん(福島市須川町)

三浦さん雪焼け笑顔素晴らしい

藤の花皆さんおいでと香飛ばし

藤園で椅子にもたれて深呼吸

藤の花手のひらにのせ鼻を寄せ

目には藤耳にせせらぎ満たされて

藤泳ぎせせらぎありて花日和

短歌

熊川アブさん(福島市腰浜町)

幹太く大義に生きる大輪の

向日葵の花陽に向けて立つ

応援の声もどよめく甲子園

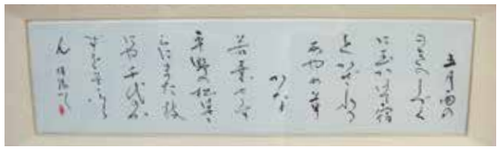
球児応えて汗をふき出す

川柳

除染中錦の御旗がそこかしこ

＊世相を表し、ウイットに富んだ翔屑さん、太田さん、ほのぼのムードの山田さん、それぞれに作風を感じますね。蒲倉さんは俳句賞の常連ですね。これからも投稿をよろしくお願いいたします。(院長)

患者さんのコーナー



「書」　福島市方木田　山本梢陽さん

山家集より2首

五月雨ののきのしづくに玉かけて宿をかざれるあやめ草かな

若葉さす平野の松はさらにまた枝にや千代のかずをそふらん

＊大作を持ってこられました。みなさんで楽しんでいただければ幸いです。(院長)

「盆栽コレクション」　福島市矢剣町　Mさん

＊医院玄関、風除室にコーナーを設けています。Mさんは匿名希望ですが知る人ぞ知る盆栽の名人です。(院長)

1)サンカヨウ(山荷葉)　南蔵王にて(2013.6.25)

2)キヌガサソウ(衣笠草)　白馬鑓(ヤリ)温泉を下る(2013.7.29)

3)ウルップソウ(得撫草)白馬鑓(ヤリ)温泉に下る(2013.7.30)

「高山植物コレクション」

福島市南矢野目　井原忠雄さん

＊それぞれ素敵な佇まいですね。なかなか貴重な植物のようですよ。(院長)

「絵画」

福島市瀬上町　土屋英希さん

八重の桜に因んで古城を偲ぶ桜の舞いをイメージして描いてみました(作者)

＊13年連続の入選おめでとうございます。(院長)